様式イ

新まちづくり計画（H16～18） 事業総括調書

施策体系コード	5-1-2			事業名	学校新築事業
担当	教）総務部計画課 沼田 211-3835				

全体計画（当初）

事業内容

教室不足が著しい大規模校を解消し、教育環境の改善を図るための分離新設事業を実施する。

（仮称）屯田北地区小学校を建設する。（屯田小学校の分離新設）

（仮称）屯田北地区中学校を建設する。（屯田中央中学校の分離新設）

＜年度別の事業内容＞

平成16年度 小1校（屯田北小学校）
平成16年度 中1校（屯田北中学校）

事業内容（量・場所・規模等）

平成16年度事業内容（決算）

屯田北地区小学校を建設 2,998,597千円
(1) 所在地 札幌市北区屯田9条3丁目4番1号
(2) 校地面積 16,607㎡
(3) 施設内容 校舎 鉄筋コンクリート造 3階建 6,892㎡
体育館 鉄筋コンクリート造 1,458㎡
（地域・学校連携施設棟含む）
プール 25m×4レーン
(4) 開校時の児童数・学級数 617人、20学級
(5) 開校日 平成17年3月28日

屯田北地区中学校を建設 2,324,885千円
(1) 所在地 札幌市北区屯田9条4丁目2番1号
(2) 校地面積 20,000㎡
(3) 施設内容 校舎 鉄筋コンクリート造 3階建 7,340㎡
体育館 鉄筋コンクリート造 1,605㎡
（地域・学校連携施設棟含む）
格技場 245㎡
(4) 開校時の生徒数・学級数 531人、16学級
(5) 開校日 平成17年3月29日

平成17年度事業内容（決算）

新築予定はなし

平成18年度事業内容（決算）

新築予定はなし

評価（成果）

著しい教室不足が生じていた屯田小学校・屯田中央中学校から屯田北地区小学校・屯田北地区中学校を分離新設することにより、教育環境の改善を図ることができた。

課題

19年度以降の方向性・事業の予定

策定作業を進めている札幌市立小中学校の適正配置計画との整合性を図りつつ、児童生徒数及び学校の将来規模等を勘案し、教育環境の改善を図る。

様式イ

新まちづくり計画（H16～18） 事業総括調書

(単位:千円)

施策体系コード	5-1-2			事業名	学校新築事業

事業費の推移

項目			16年度	17年度	18年度	計	進捗率(%)
計画	事業費		5,784,000			5,784,000	—
	財源内訳	国・道支出金	1,768,833			1,768,833	—
		市債	2,420,000			2,420,000	—
		その他				0	—
		一般財源	1,595,167	0	0	1,595,167	—
実績	事業費		5,323,482	0	0	5,323,482	92.0
	財源内訳	国・道支出金	1,423,336	0	0	1,423,336	—
		市債	2,094,900	0	0	2,094,900	—
		その他	0	0	0	0	—
		一般財源	1,805,246	0	0	1,805,246	—

計画との差異（予算・事業内容・規模・時期等）

[全体] [16年度] [17年度] [18年度]

主な施設、サービス等の整備水準

項目	15年度末（現状）	16年度末（実績）	17年度末（実績）	18年度末（実績）	18年度末（目標）
小学校数	206	207	207	207	207
中学校数	97	98	98	98	98

関連予算事業内訳

予算事業名(小事業名)	経･臨	枠内外	16年度	17年度	18年度	計
小学校新築費	臨時	枠外	2,107,567			2,107,567
用地取得費(小学校)(一部)	臨時		768,952			768,952
用地造成費(小学校)(一部)	臨時		122,078			122,078
中学校新築費	臨時		2,216,374			2,216,374
用地造成費(中学校)(一部)	臨時		108,511			108,511
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
計			5,323,482	0	0	5,323,482